

# 令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

## 事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【 鹿児島県 】

学校名【 喜界町立早町小学校 】

1 実践テーマ	I ・ II ・ III ・ IV ・ ⑦ (複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	4・5・6年生児童 37人
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( 体育 ) ② 行事名 ( ) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業を通して、オリンピック・パラリンピックに関する知識を深め、これからの共生社会を作るための課題等を学ぶ。
5 取組内容	事前学習 6年生の道徳の学習の中で、「スポーツの力」「東京オリンピック国旗にこめられた思い」という2つの題材に取り組み、スポーツを通してよりよく生きる事について考えを深め、過去のオリンピックで実際にあった出来事を基に、国際親善に努めようと考えることができた。 実践 「あすチャレ！スクール」の取組で、車イスバスケットボールの体験プログラムを実施した。子どもたちが日頃ほとんど目にしない競技用車イスに実際に触れたり、乗ったりすることができ、体験を伴って知識を深めることができた。 参加した全児童が競技用車イスに乗ることができ、6年生や教員はルールを簡素化した車イスバスケットボールを行うこともできた。 その後、講師による講話で、「障害とはなにか」、「夢や目標を持つ力」などのお話をいただき、障害の有無に関わらず、夢に向かって挑戦することの大切さを学ぶことができた。

	<p>事後学習</p> <p>「あすチャレ！ 宣言シート」に記入し文章として表現することで、体験プログラムを通して新しく知ったことや気付いたことなどを自分自身の中で思い出し整理することができた。</p> <p>「あすチャレ！ スクール」の実施後にいただいた「I enjoy! Origami」を使った取組を実施した。スポーツだけでなく、勉強も含め自分自身で心から楽しんでチャレンジできることを書き、ハートの折り紙にしてキーホルダーを作った。ランドセルに下げたり、通学のカバンにつけていたり、自分自身の挑戦する気持ちを大切にしている姿が見られた。</p>
6 主な成果	<p>喜界島の中に3校しかない小中学校で事業を実施することによって、離島のため普段関わることのない、障害者スポーツに取り組むアスリートへの関心を深めることができた。パラリンピックをより身近に感じることができ、障害者スポーツについての理解を深めることができた。</p>
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	<p>学級単位での実施ではなく、異学年の子どもたちを交えて実施し、参加した児童全員が体験活動を行った。そのために、日常では関わるのが少ない障害者スポーツへの興味関心を高めるきっかけとなった。</p>
8 主な課題等	<p>車イスの使用を前提に、学校内のバリアフリー化をより図る必要がある。</p>
9 来年度以降の実施予定	<p>他の教科でもオリンピック・パラリンピックに関連する内容があるため、オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業を体験した児童だけでなく、学校全体でオリンピック・パラリンピックへの興味・関心を高めさせる。</p>